

ファイナンシャル通信

2023年
2月号

～気軽に読めて役に立つマネー情報をお届けします！～

特集 新NISA、年間投資額は360万円に引き上げ、恒久化に！

2024年から新NISAがスタートします。まず、現行制度への新規投資は2023年末で終了。今まで投資した分は引き続き期限（一般NISAは投資開始から5年、つみたてNISAは20年）まで非課税運用を継続できます。新NISAは現行NISAとは別枠でスタートします。投資枠が広がり期間は恒久化。成長投資枠とつみたて投資枠の併用や、売却時の枠の再利用も可能となります。資産形成の方法が大きく変わりますね。以下に概要と改正点をまとめました。

種類	現在のNISA		新NISA	
	一般NISA	つみたてNISA	成長投資枠	つみたて投資枠
制度の併用	不可		可能	
年間投資上限額	120万円	40万円	360万円	
			240万円	120万円
生涯非課税限度額	600万円	800万円	1,800万円	
			内、成長投資枠1,200万円	
売却時の投資枠再利用	不可		可能	
非課税保有期間	5年	20年	制限なし	
新規買付可能期間	2023年末		2024年 恒久化	

? マネークイズのコーナー

現在年間40万円（月3万3,333円）まで積み立てできる「つみたてNISA」。平均的な月額積立額はどのくらいなのでしょう？

- 1 4,181円
- 2 1万4,181円
- 3 2万4,181円



（答えは次面にあります！）

今月のお知らせ

【幸運の数字!エンジェルナンバーとは①】

エンジェルナンバーとは…今後の運勢や気を付けるべきことをよく見る数字・気になる数字を通じた天使からのメッセージ

数字は古くから多くの偉人が神秘性を説き、私たちに影響を及ぼすと考えられています。我々も数字と向き合う職種なので、こういったエンジェルナンバーがあるかシリーズとしてお届けしようかと思っています！

コラム 生前贈与、死亡前7年分は相続財産に！

贈与税の課税方法には、暦年課税（暦年贈与）と相続時精算課税の2種類があります。今回は比較的なじみのある暦年課税について見ていきましょう。

暦年課税では、一人の人が1～12月までの1年間に受けた贈与金額が110万円以内の場合は、非課税となり申告も不要です。比較的気軽に利用できるため、相続税対策として利用する人も多い制度です。ただし、注意点もあります。一つは贈与した人が死亡した場合には、贈与資産が一定期間さかのぼって相続税の対象となるという点です。今まで、この相続税に持ち戻される期間は死亡前3年でした。これが2024年から7年に延長されます。また、延長された4年間については、「贈与財産－100万円」が相続税の対象になります。今回の改正で、相続税対策として暦年課税を利用する場合は、長期的な計画がより重要になりそうです。

【暦年贈与の概要・2024年からの改正点】

- ・暦年贈与、一人110万円までの受贈は非課税、申告不要
- ・贈与者死亡前7年間の贈与は、相続税の対象となる
- ・贈与者死亡前3年間の贈与は、全額、相続税の対象となる
- ・贈与者死亡前4～7年間の贈与は「死亡前4～7年間の全贈与額－100万」が相続税の対象になる
- ・相続税の持ち戻しの対象となるのは相続や遺贈を受ける人のみ（相続を受けない孫や子の配偶者などは対象外）



A マネークイズの答え

正解：2 1万4,181円

日本証券業協会の調査によると、2021年末時点の新規投資額は5,769億円。

口座数は339万口座でした。そこから一口座の月積立額を計算すると以下ようになります。



- ・5,769億円÷339万口座＝17万176円
- ・17万176円÷12月＝1万4,181円



編集後記

スタッフの豊島です。行きつけにしたいカフェのひとつ(笑)、大曲駅前にある三日月珈琲さんに友人とランチに行きました！中々ひとりで行けないかな私にいつも付き合ってくれる友人には感謝です(^_^)♪こういった場所でひとりで珈琲を嗜む女性に憧れます！ま、私珈琲飲めないのですが…(:^ω^)



発行

住まいとお金の相談センター・生活工房Life (ライフ)

〒013-0046 秋田県横手市神明町4-23

お問い合わせは **0182-33-5560** まで！

ホームページはこちら



スマホのカメラで読み込んでね！

<http://www.lifeconsul.com>



代表：高橋 徹